

阿吽de古墳 ～ときどき埴輪～

地域おこし協力隊 レポート Vol.2



雨にも負けず、
たくさんのおふれあいに感謝！

こんにちは、芝山町地域おこし協力隊の串田です。4月13日の日曜日、小雨模様のなか芝山仁王尊観音教寺の参道で開催されたハンドメイドフェスタ「阿吽で古墳～ときどき埴輪～」に参加してきました。

魅力的なお店が立ち並ぶなか、私は芝山町観光協会ブースで観光案内と協会公式インスタグラムのフォロー獲得活動を実施。時間を追うごとに雨も強くなる中、それでもたくさんの方が協会ブースを訪れていただき、目標だった50名以上の方とのコンタクト、そして多数のフォローも獲得することができました。県内の市町村はもちろん、東京、埼玉、神奈川、千葉などさ

まざまな場所から来ていただいた方に芝山町の魅力を直接お伝えできた事は非常に大きな収穫でした。また、当日は参道にある旧笹喜旅館の内部も一般開放されており、皆さん興味深く当時の調度品などの展示物を見ていました。今回は特別に2階部分も見学させてもらい、急な階段を昇った先の部屋からは三重塔をより間近に見ることができました。ここはおそらく当時のいちばんの「映えルーム」だったの

ではと勝手に想像してしまいました。芝山町にはバラエティに富んだ魅力的な場所がたくさんあるとあらためて実感しています。仁王尊を中心とするこのエリア「ヒストリーパークしばやま」、北部の空港に近いエリア「スカイパークしばやま」この2つを観光送客の要としてこれからも積極的に情報発信したいと考えています。



①手仕事を楽しむ人でにぎわう参道
②埴輪好きの彼女もワークショップを楽しみました
③足元で雨にも負けない看板埴輪ちゃん

阿吽de古墳～ときどき埴輪～！ プチ情報

こちらのハンドメイドフェスタは、「縄文時代・弥生時代・古墳時代・飛鳥時代に沿った作品を何点か必ず作る」と出店条件にあるので、出店された45店舗にはそれぞれ個性のある古代や埴輪に関する作品がたくさん出店されていました。

また、アクセサリやキーホルダーなどのワークショップも多数あり、家族でオリジナルの作品づくりを楽しむ姿も印象的でした。



あとがき

◆4月からDが異動になり、Kとの新体制がスタートしました。親子ほど年が離れていますが、Kが小学生の頃のイベントや中学生での青少年相談員事業のスキー教室などを一緒に体験していて、あの頃の少年と一緒に仕事をすることができて、想像もしていませんでした。時の流れを感じました。◆新規採用職員の目の輝きや機動力を感じながら、私も初心を忘れず、変化を恐れず、日々、成長できるように頑張ります。◆発酵食品や食物繊維を積極的にとり、腸内環境を整える「腸活」。免疫力アップにも効果があるようです。健康を意識した生活で、猛暑対策を始めましょう。(Y)

◆今月号から広報担当になりました。新規採用職員(K)と申します。私は新卒で入庁したため、まずは社会人としての生活に慣れることから始まった怒涛の4月でした。研修のため、小学校・中学校の入学式に取材に行くことはできませんでしたが、今後さまざまなイベントに取材に行けることを楽しみにしています。◆今年度採用職員11名の紹介ページはご覧いただけましたでしょうか。こちらに掲載されている写真は、私が初めて撮影したものです。眼力メラも初めてだったため、ピンボケ写真を量産してしまっただけの話です。◆新生活が始まり、新しい環境で過ごしている方も多いと思いますが、この広報紙を通して、くすくす笑顔になれるようなひとときをお届けできるよう、日々精進してまいります。どうぞよろしくお願いたします。(K)